

## 防災学習から考えること

先週の金曜日、防災学習を行いました。

南海トラフ地震が30年以内に高い確率でおきるといわれているため、防災の意識を高めておくことは非常に大切だと思います。

私は東日本大震災で被災し、当時の職場の同僚や一緒に仕事をしていただ方が何人も亡くなくなりました。みんなには話したと思いますが、私も地震と津波によって道が分断され、行方不明者として数えられていました。たまたま仕事帰りの途中、通りがかりの村の近くで被災した私にとって、知り合いが一人もいない中で避難所に行かなければならないことや、携帯や車まで津波に流されて連絡手段も移動手段もないという状況は『孤独』だと感じる日々でした。

その状況の中で『助け合い、思いやりの気持ち』があったから、今自分は生きているのだと思います。

避難所では、「困っている人はいないか？」

「気分の悪い人はいないか？」とリーダーシップをとってくれる方が数人いらっしゃいました。

知らない私にも、「兄ちゃん大変だったね。

一緒に頑張りよう！」と優しく声をかけてもらっていました。

「一人じゃないんだ」って思うと、「頑張らなきゃ」って「生きる気力」が出てきて、炊き出しや水くみ、食料を集めるなど、「みんなで生きるために何ができるか？」と考えて行動するようになっていきました。



昨日は阪神淡路大震災が発生してから26年でした。

神戸では追悼式が行われ、震災の記憶を忘れないよう、繋ぎ続けています。私もできる限り追悼式に参加するようにしていましたが、今年は諦めました…



毎年竹で作った灯籠にメッセージを書き、それを文字にするのですが、今年は灯籠をつくる機会や時間が少なく、足りないものは紙灯籠を用意したと聞きます。「がんばろう1・17」このメッセージには、阪神淡路大震災だけではなく、今のこの現状も含めて、いろんな思いがこもっているように感じませんか？

災害は、容赦なく私たちの「当り前の日々」を奪っていきます。  
 昨日まであった当り前、さっきまであった当たり前、それを一瞬で失います。  
 今日の避難訓練は抜き打ちで行われました。  
 本当の地震はいつ起こるかなんて誰も教えてくれません。  
 だからこそ、今日のようにそれぞれが『考えて避難する』ことが大切です。  
 「練習だから…」って適当にならずに、『練習から本番を意識して取り組む』  
 ことを忘れないでくださいね！

## 緊急試合宣言が発令しました

学校生活はどうしても密になります。  
 普段から意識して生活している人が多いと思いますが、つつい友達との距離が近かったり、マスクを外したくなったり、検温を忘れてたり…  
 しかし、感染が拡大している今だからこそ、もう一度気持ちを引き締めなければなりません。みんなにはできる限り「いつも通りの生活」ができるようにしてほしい。そのためには、一人ひとりが意識を高めることを大切です。  
 今しばらく頑張っ、みんなでいろんなことができる日を楽しみに頑張らましよう！

## 2月の予定

1	月	諸会費引き落とし 月1~4、火3、学	15	月	月1~4、水6、学
2	火	火1~6	16	火	火1~6
3	水	水1~5 (5時間授業)	17	水	水1~6 ※テスト1週間前
4	木	木1~6	18	木	木1~6
5	金	金1~6	19	金	金1~6
6	土		20	土	
7	日		21	日	
8	月	月1~4、水5、学	22	月	月1~4、火4、学
9	火	火1~6	23	火	天皇誕生日
10	水	水1~5 (5時間授業)	24	水	学年末テスト 1.国2.理3.美
11	木	建国記念の日	25	木	学年末テスト 1.数2.英3.音
12	金	金1~6	26	金	学年末テスト 1.社2.体3.技
13	土		27	土	
14	日		28	日	